

日本ユング心理学会 (JAP) 第13回大会 ワークショップのご案内

本大会においても引き続き、認定心理療法士資格をもつ講師陣による5つのワークショップを、オンラインも併用したハイブリッド形式で開催いたします。臨床心理士の資格更新ポイントとしては、ワークショップとプレコンgresへの参加で2ポイント、大会への参加で2ポイントが取得できます。

今後も当学会資格研修委員会では、心理療法の専門資格としての認定心理療法士の位置づけがさらに明確なものとなるよう、種々の研修機会を提供していきたいと考えていますので、この大会のワークショップにも是非奮ってご参加ください。

資格研修委員長 河合 俊雄

1. ワークショップ概要

- ◆ 日時 2025年6月21日(土) 9:30~12:00
- ◆ 会場 オンライン：連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)
オンライン：Zoom
- ◆ 参加資格 以下の条件のいずれかを満たす方
 - ① 日本ユング心理学会 (JAP) 会員
 - ② 心理臨床の実践に職業として携わっている方
 - ③ 臨床心理学を専攻する大学院生
- ◆ 参加費

申し込み期間	会員	非会員
A 4月30日-5月14日まで	6,000円	8,000円
B 5月15日~6月4日まで	7,000円	9,000円

2. ワークショップ・コースのご案内

A 「境界」のイメージと心理療法

講師： 田熊 友紀子 (代官山心理・分析オフィス)

内容： このワークショップでは「境界」をめぐるイメージについて考える。私たちの現実社会も心の世界においても、「境界」は重要なものである。自他の区別、内外の区別、この世とあの世、意識と無意識の境界によって、脅かすものから自らを守る。一方で「解離」が現代的問題として臨床の場では出会うこともしばしばで、解離、分離、境界など、われわれはどうとらえていったらよいだろうか？ユング心理学における「対立物の結合」のテーマや、境界領域で生じてくるイメージから、「境界」の意味と心理療法におけるその様相について考えたい。

事例提供者： 事例を募集します。

B 「発達スペクトラム」グレイゾーンにおける心理学的障害について

講師： 田中 康裕 (京都大学大学院教育学研究科)

内容： 「自閉症スペクトラム」よりも広く、非定型発達から定型発達までに至る「発達スペクトラム」を想定し、そのグレイゾーンについて考える時、そこには、まったく神経症的ではないものの、やはり心理学的問題が存在しているように思われる。このワークショップでは、ユング心理学の観点から、そのような発達障害とは言えないが発達障害的なクライアントの神経症的ではない心理学的障害について考えてみたい。

事例提供者： 事例を募集します。

C 「子ども」イメージについて

講師： 前川 美行（東洋英和女学院大学）

内容： 昔話では子どもは、「はなたれ小僧さま」のように無価値な存在であると同時に救済者でもある存在として登場することがある。また、子どもは此の世のものでも異界のものでもない超人的存在で、異界と此の世を往還できる特徴をもつとも考えられてきた。大人の夢や箱庭表現においても「子ども」は両義的存在で媒介する者として登場することがある。そこで大人の心理療法で登場する「子ども」イメージや、子どもの心理療法で賦活される「子ども」イメージについて検討してみたい。

事例提供者： 事例を募集します。

D 女性とアニムス—内なる男性をどう生きるか

講師： 山口 素子（山口分析プラクシス）

内容： ユングは男性のペルソナは男性の内的人格に補償されており、この内的人格（たましい）は女性的性格を帯びているとして、それをアニマと名付けた、このアニマの概念はユング心理学の中核をなし、ユング後も広く取り扱われてきた。一方男性にアニマがあるのであれば、論理的には女性にも内的人格（アニムス）が存在するとされたが、それへの言及は少なく、アニムス優位、アニムス憑依といったネガティブな色合いで片付けられることも多い。しかし、女性が自分の生涯において、個性化の道を歩むとするならば、内なるアニムスとの関係はそれほど単純なものではなく、真剣に取り扱うべきものとする。今回はアニムスの様々な形態を取り上げ、女性が内なる男性をどう生きるのかについて検討したい。

事例提供者： 事例を募集します。

E ゴジラと不死鳥：日本の戦後をトラウマと元型の観点からとらえる試み

講師： 吉川 眞理（学習院大学）

内容： 敗戦と原爆投下を体験した日本人が、戦後の経済的発展を達成し、そして失速した歴史より戦争と人間の心の深いかかわりについて考えてみたい。

ユング自身は、二つの大戦を経験し、そこから人間の心と悪の問題を考察してきた。河合隼雄氏は戦時下において青春を過ごし、当時の社会の「理不尽」を体験してきた。敗戦後の焦土から日本人が築いてきた物質的な豊かさの背後に置き去りにされてきた心について、戦後のさまざまな文化を取り上げトラウマと元型の観点から、ふりかえり、次世代に開かれた新しい方向性を探索したい。

事例提供者： 戦争や原爆のイメージが夢に現れた事例を募集します。

3. ワークショップの参加申し込み手続き

① 当学会ホームページ (<http://www.jajp-jung.info/conference.html>) または、右記から参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上お申し込みください。申し込みが完了しましたら自動返信メールが送信されます。

② 自動返信メールの内容をご確認の上、参加費をご納入ください。

お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前に必ずご記入の上、お振り込みください（例：001 ユングタロウ）。

お申込み



※迷惑メールの設定によってはメールがお届けできない場合があります。

大会参加に関するご案内はすべて申込のメールアドレス宛に行いますので、あらかじめ事務局メールアドレスおよび【autoreply@kintoneapp.com】の【受信許可登録】またはドメイン指定受信で【jajp-jung.info】と【kintoneapp.com】を許可するように設定してください。24時間以内に自動返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

【振込先】

＜ゆうちょ銀行から振り込まれる場合＞

振込先：00980-2-195483
加入者名：日本ユング心理学会年次大会
(ニホユング シリガ ヲカ体ジ ヲカイ)

＜他金融機関から振り込まれる場合＞

銀行名：ゆうちょ銀行
店番：099
預金種目：当座
店名：〇九九店（ぜろきゆうきゆう店）
口座番号：0195483

【振り込み期限】

A 2025年4月30日**5月14日**（水）までにお申込みの方…2025年5月**216日**（金）まで

B 2025年5月**15日**（木）～6月4日（水）にお申込みの方…2025年6月6日（金）まで

③ その他（注意事項等）

- 申込後、参加費の納入をもって手続きの完了とみなします。
- 当日参加受付はございませんので、期間内にお申込みください。
- 納入された参加費は、自己都合による参加取り消しの場合、返金できませんのでご了承ください。
- 各納入期限を過ぎて参加費の納入がなかった場合、申し込みを取り消させていただく場合がありますのでご注意ください。
- 本ワークショップと同日午後のプレコンGRES両方の参加をもって1日の研修とみなし、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通りポイントが付与されます。
- 研修ポイントは、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り付与されます。
 - ・ワークショップ+プレコンGRES+本大会：4ポイント
 - ・ワークショップ+プレコンGRES：2ポイント
 - ・本大会：2ポイント
- プレコンGRESの内容がご覧になれる大会第一号通信は、当学会ホームページに掲載していますので、非会員の方はそちらも併せてご参照ください。
- 参加証・領収書について

◆オンサイト

名札（参加証）、領収書等を当日受付時にお渡しします。名札は研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。

◆オンライン

研修証明書、領収書は大会終了後にメールにて送付いたします。

大会終了後1ヵ月を過ぎても届かない場合や、研修ポイント取得対象者以外の方で証明書が必要な場合は事務局までお問い合わせください。

4. ワークショップ事例発表

ワークショップにて事例発表を希望される方は、以下の要領で手続きください。

- ① 発表資格は、ワークショップ参加資格に準じます。
- ② 申込フォームから事例発表を募集しているコースを選択し、お申し込みください。
- ③ 申し込み期限： 受付は終了しました。
- ④ ワークショップ事例発表の採否についてのご連絡は、2025年3月下旬頃を予定しています。
- ⑤ その他（注意事項等）
 - 事例発表者は原則、現地（オンサイト）での参加となります。
 - 発表に使用するパソコン等のデバイス（カメラマイクが搭載され、Wi-Fi接続が可能なもの）をご持参ください。
 - 発表はZoomを使用し、WEBカメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
 - インターネットへの接続は有線LANをご用意しておりますが、会場の環境によってはWi-Fi接続となります。
 - 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。
 - 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身でおこなっていただきます。
 - オンライン参加者への資料配布は事務局よりGoogleドライブ（ダウンロード印刷コピー＆ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能）にて行います。レジュメ（Word等の文字資料）は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障があるため必ず参加者に配布いたします。

5. 会場のご案内

会場：連合会館

住所：東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

ホームページ URL： <https://rengokaikan.jp/>

[主な交通機関]

●地下鉄

・東京メトロ千代田線

「新御茶ノ水駅」 B3出口（徒歩0分）

・東京メトロ丸ノ内線

「淡路町駅」 B3出口 ※（B3出口まで徒歩5分）

・都営地下鉄新宿線

「小川町駅」 B3出口 ※（B3出口まで徒歩3分）

丸ノ内線/新宿線をご利用の方は地下道を通り、千代田線方面へ。

B3a・B3b出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。

●JR

・JR中央線・総武線

「御茶ノ水駅」 聖橋口（徒歩5分）



お問い合わせ：日本ユング心理学会（JAJP）事務局 office@jajp-jung.info